

令和8年度 北海道美深高等養護学校グランドデザイン

学校教育目標 社会的に自立できる、心身ともに健全な生徒を育成する

- めざす生徒像【強く】 ○からだを丈夫にする生徒
【正しく】 ○適切に判断し、自分の意志で行動できる生徒
【和やかに】 ○相手を思いやり、人との関わりを大切にできる生徒
- 基本的な生活の仕方を身につける生徒
○社会生活に必要な力を身につける生徒
○助け合い、積極的に行動できる生徒

学校経営の目標：自ら考え、行動し、学び続ける生徒を育てる
～生徒・教職員・地域にとってのウェルビーイングな学校作り～

PLAN

生徒の目標「カッコいい大人になる！」
～何ができるようになるか～
【身につけてほしい資質・能力】

学びの三要素 ①知識・技能の習得 ②思考力、判断力、表現力等の育成 ③学びに向かう力、人間性等の涵養

④主体的行動力

- ・自ら学び、考えて行動する力
- ・チャレンジ精神
- ・計画・実行力
- ・自己肯定感
- ・自己選択・自己決定

⑤社会力

- ・社会と関わる力
- ・働く力
- ・社会貢献力
- ・将来設計力（進路希望の実現）
- ・自分を律する力
- ・情報活用能力

⑥人間力

- ・人とつながる力
- ・他者の大切さを認め合う力
- ・自己理解・他者理解
- ・協働性
- ・寛容さ、広い視野

⑦課題発見・解決力

- ・自分と向き合う力
- ・他者と向き合う力
- ・自己の課題と向き合う力
- ・学校や地域の課題と向き合う力

⑧健康・体力

- ・健康的に暮らすための生活習慣や体力
- ・粘り強さや運しさを
- ・ストレスマネジメント

DO

～何を学ぶのか～
【教育課程の編成】

- ・専門教科を中心に、教科別の指導、道徳、特別活動、情報、総合的な探究の時間
- ・自立活動の充実
- ・学習プランを活用した3年間を見通した系統性のある指導計画
- ・各教科等の関連を持たせた横断的な視点の指導計画
- ・寄宿舎生活での指導内容

ACTION

DO

～どのように学ぶか～
【教育課程の実施】

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・ICT器機を活用した授業づくり「個別最適な学び」「共同的な学び」
- ・地域資源を生かした教育活動、地域貢献を意識した教育活動の推進
- ・寄宿舎における集団生活や余暇活動

主体的・対話的で深い学びを育む授業づくり
～自立活動の視点を生かした学習場面の工夫～

CHECK

～何が身についたのか～
【身につけてほしい資質能力の総合的評価（学びのPDCAサイクル）】

- ・個別の指導計画作成への本人参画、個別面談を通じて目標設定、評価（寄宿舎も）
- ・個別の教育支援計画、個別の指導計画による評価
- ・現場実習や作業学習の振り返りによる評価

～実施するために何が必要か～

- ・教務、舎務、事務、保護者、関係機関との連携・協働（チーム学校体制の構築）
- ・地域資源を活用した体験的、課題解決的な教育活動の推進（地域資源の活用）
- ・「できた」「わかった」「もっと知りたい」と思える授業実践（授業力・指導力の向上）

美深高等養護学校コミュニティ・スクール

協会会 学校運営協議会 PTA

地域の支え

地域と学校のWIN WINの関係

チャレンジを支える学校

「やってみたい」気持ちを「やってみる」へ

教職員の支援

生徒に伴走する教職員